

取扱説明書

サニタリー圧力伝送器 **モデル 290** 2 線式 4 – 20 mA 出力

概説

セトラ社のサニタリー圧力伝送器 モデル 290 は、入念に検査校正されてから工場出荷されています。精密計器として注意深く取扱って下さい。性能仕様、圧力範囲、寸法については、別紙カタログをご参照下さい。

モデル 290 は、サニタリー機器用 3A 規格 #37-00 に従って設計されています。ハウジングは、レーザー溶接のステンレス鋼で丈夫にできています。振動、衝撃、EMI / RFI 干渉などの外部影響を受けにくいように設計されています。C-290 は、CIP (CLEAN-IN-PLACE) 装置、SIP (STERILIZE-IN-PLACE) 装置に加えられる典型的な温度衝撃に耐えられます。

取付け

モデル 290 は、取付け前の運送、保管、ハンドリング中に、ステンレス鋼のダイヤフラム (圧力検知部) を保護するため、ダイヤフラムにゴム製キャップを付けて出荷されます。このゴム製キャップは、圧力伝送器を取り付けるまでは、外さないようにして下さい。また圧力伝送器を装置から取り外すときは、必ず、このキャップを使用して下さい。

* 鋭利な刃物やネジまわし等の工具類で、ダイヤフラムに触らないこと。

周囲条件

モデル 290 は、316L ステンレス鋼 (60psig 以上のレンジは 316 ステンレス鋼) に適するガスまたは液体に使用できます。洗い流しクリーニングができるように防滴構造になっており、電気ケーブルのオープン先端を除き、液中に完全に沈めることができます。

圧力検知ダイヤフラムは、通常の高圧洗浄および蒸気滅菌タンクでの高速冷却により生じる負圧に耐えます。電子部の限界に基づく、290 の使用温度限界は、-40℃から 126℃です。

温度影響	(-6℃から 82℃の間で)
ゼロシフト	3.6% フルスケール / 100℃
感度シフト	3.6% フルスケール / 100℃

配管接続

290 は、日本国内で市販されている IDF 規格 クランプ継手が使用できます。30psig までは呼び径 2 インチ、より高圧のレンジでは、呼び径 1.5 インチを使用します。

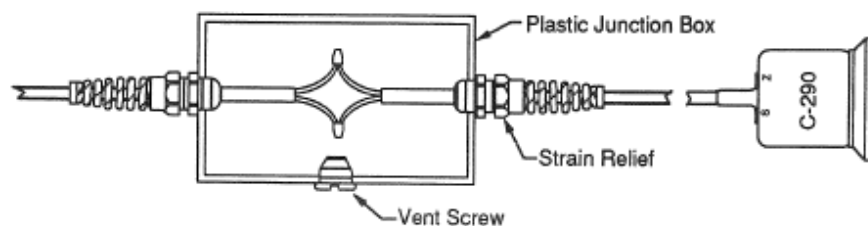
注記: 出力信号は、クランプ締め付け力の影響をほとんど受けません。従って、最高の性能を引き出すために、フランジ円周を特殊な位置に合わせようとする必要はありません。

大気圧ベント (通気)

290 は、最高の精度を得るため、ケーブルを通じて大気ベントされています。このベントは、30psig より低い圧力レンジの場合に特に重要です。ケーブルへの接続は、大気にベントされた 接続箱の中で行います。この時、ケーブル先端は、ブロックあるいはシールされないように注意して下さい。

接続箱

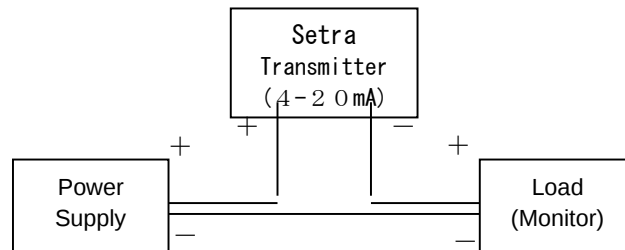
下の図に示す接続箱の形状は、湿度に強く、大気にベントされた接続を得るために望ましい、290 信号ケーブル結線の一例です。



電気接続

モデル 290 は、真の 2 線式 4-20mA 圧力伝送器で、0-800 0hm 外部負荷に対して定格の電流を供給します。

290 は、2 線ケーブルで、赤線がプラス、黒線がマイナスです。



この 4-20mA の供給電流出力回路は、一方向でのみ動作します。局性を順守して下さい。耐電気ノイズ性能を良くするには、システムループ回路グラウンドにケーブルシールドを接続するようお勧めします。

校正

セトラ社のすべての圧力伝送器は、特定の入力レンジ対出力電流に入念に校正されています。

290 圧力伝送器 (4-20mA) は、工場出荷時には、24VDC で、250 0hm の負荷を加えて校正されています。外部のゼロと感度の調整可能範囲はそれぞれ ± 0.5 mA です。

ゼロと感度の調整には、ナベ頭ネジをはずして、細軸の精密ドライバーで内部のポテンショメータ・ネジを回します。調整が済んだら、ナベ頭ネジを取り付けてから使用して下さい。

製品保証

製品の保証期間は、弊社出荷後 1 年間とします。この期間内で、無償修理、または製品交換を行います。但し、以下に該当する場合は、保証の範囲外と致します。

- a. 仕様の範囲を超えて不適切に使用された場合。
- b. 不適切な電気配線、設置方法で使用された場合。
- c. メーカー(セトラシステムズ社)または弊社以外で、修理、改造された場合。
- d. 製造番号 (S/N) または日付コードが、消されているか、変更されている場合。
- e. 使用方法が明らかにされず、メーカー(セトラシステムズ社)が正常な使用の中で発生した不具合ではないと判断した場合。

セトラシステムズ社の製品保証は、修理、交換、または、購入代金の返金に限られます。その他、製品の設置、使用、故障により生じた損害については、その対象ではありません。

品質向上のため、予告なく仕様変更することがあります。

地球の恵みを、社会の望みに。

 **エアウォーターメカトロニクス株式会社**
ST 事業部

〒114-0001 東京都北区東十条 6-10-12
TEL: (03) 3903-2181 FAX: (03) 3903-0123